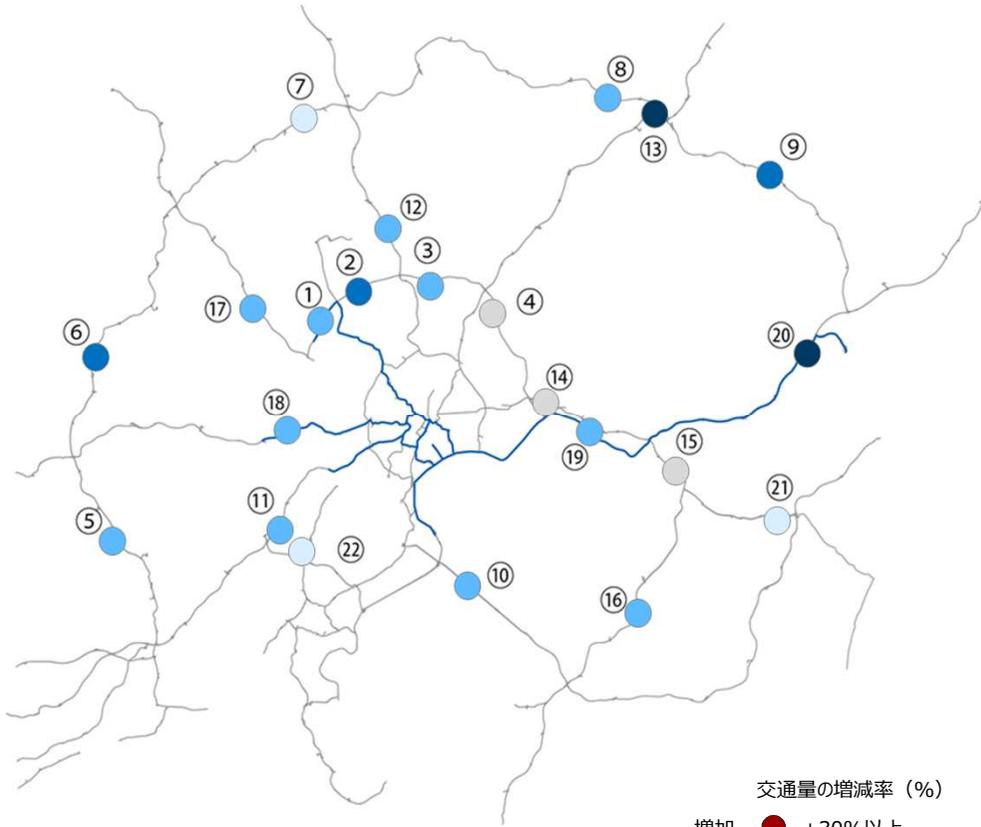


高速道路の断面交通量と低速走行時間【速報値】

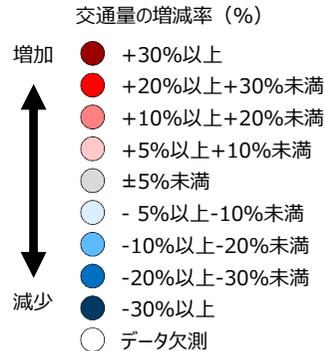
1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

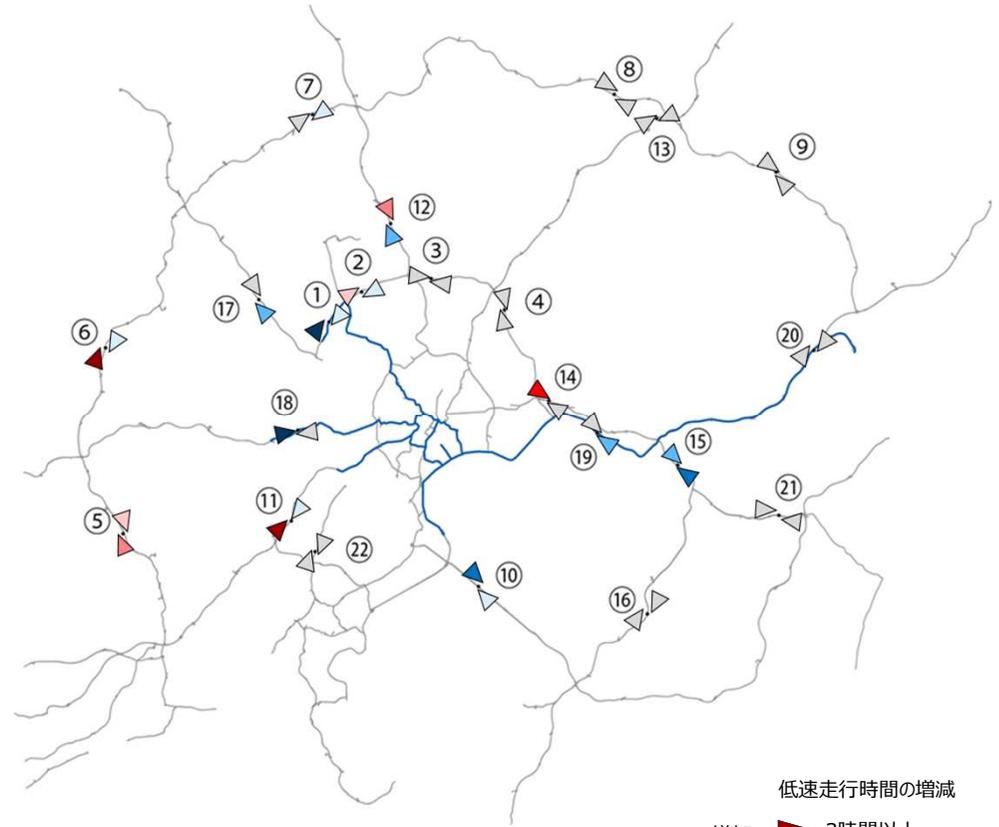


増減率(全断面)-13.7%

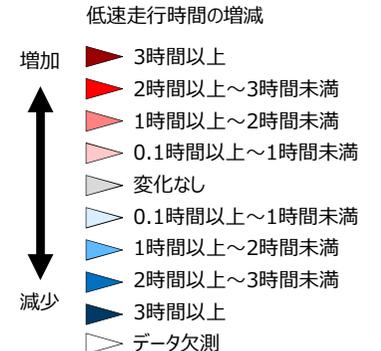


低速走行時間(2018年同時期との比較)

(地点速度の平均が40km/hを下回る時間の増減)



増減(全断面)-5.0時間



※対象箇所：高速トラカン（NEXCO）22箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量及び低速走行時間（地点速度）は、速報値（トラカン等による計測）
 ※低速走行時間は、地点速度の平均が40km/hを下回る時間を合計したもの
 ※低速走行時間の凡例の矢印（三角形）の向きは進行方向を示す
 ※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

高速道路の断面交通量【速報値】

8/30 (月)

8/31 掲載

1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

(単位：台/日)

番号	都県名	モニタリング路線・区間		2018年 同時期	8月30日 (月)	増減率
①	埼玉	C3 東京外環自動車道	和光北～戸田西	90,800	78,700	-13.3%
②	埼玉		戸田東～外環浦和	83,500	66,500	-20.4%
③	埼玉		川口東～草加	95,700	85,400	-10.8%
④	埼玉		三郷中央～三郷南	63,900	66,200	3.6%
⑤	神奈川	C4 圏央道	相模原～相模原愛川	66,200	58,500	-11.6%
⑥	東京		日の出～青梅	76,000	59,400	-21.8%
⑦	埼玉		桶川加納～白岡菖蒲	60,300	56,500	-6.3%
⑧	茨城		常総～つくば中央	19,300	17,300	-10.4%
⑨	茨城		阿見東～稲敷	18,400	14,600	-20.7%
⑩	神奈川～千葉	CA 東京湾アクアライン	川崎浮島JCT～海ほたる	51,600	44,000	-14.7%
⑪	神奈川	E1 東名高速	東名川崎～横浜青葉	111,300	90,700	-18.5%
⑫	埼玉	E4 東北自動車道	浦和～岩槻	107,300	87,300	-18.6%
⑬	茨城	E6 常磐自動車道	谷田部～つくばJCT	66,300	46,200	-30.3%
⑭	千葉	E14 京葉道路	京葉市川～原木	107,900	107,800	-0.1%
⑮	千葉		穴川～貝塚	97,600	93,800	-3.9%
⑯	千葉	E14 館山自動車道	市原～姉崎袖ヶ浦	40,900	35,800	-12.5%
⑰	埼玉	E17 関越自動車道	所沢～三芳SIC	97,300	80,700	-17.1%
⑱	東京	E20 中央自動車道	高井戸～調布	91,300	77,800	-14.8%
⑲	千葉	E51 東関東自動車道	谷津船橋～湾岸習志野	99,900	81,500	-18.4%
⑳	千葉		富里～成田JCT	56,600	38,500	-32.0%
㉑	千葉	E82 千葉東金道路	中野～山田	39,500	36,000	-8.9%
㉒	神奈川	E83 第三京浜道路	都築～港北	88,300	82,600	-6.5%
合計(全断面)				1,629,900	1,405,800	-13.7%

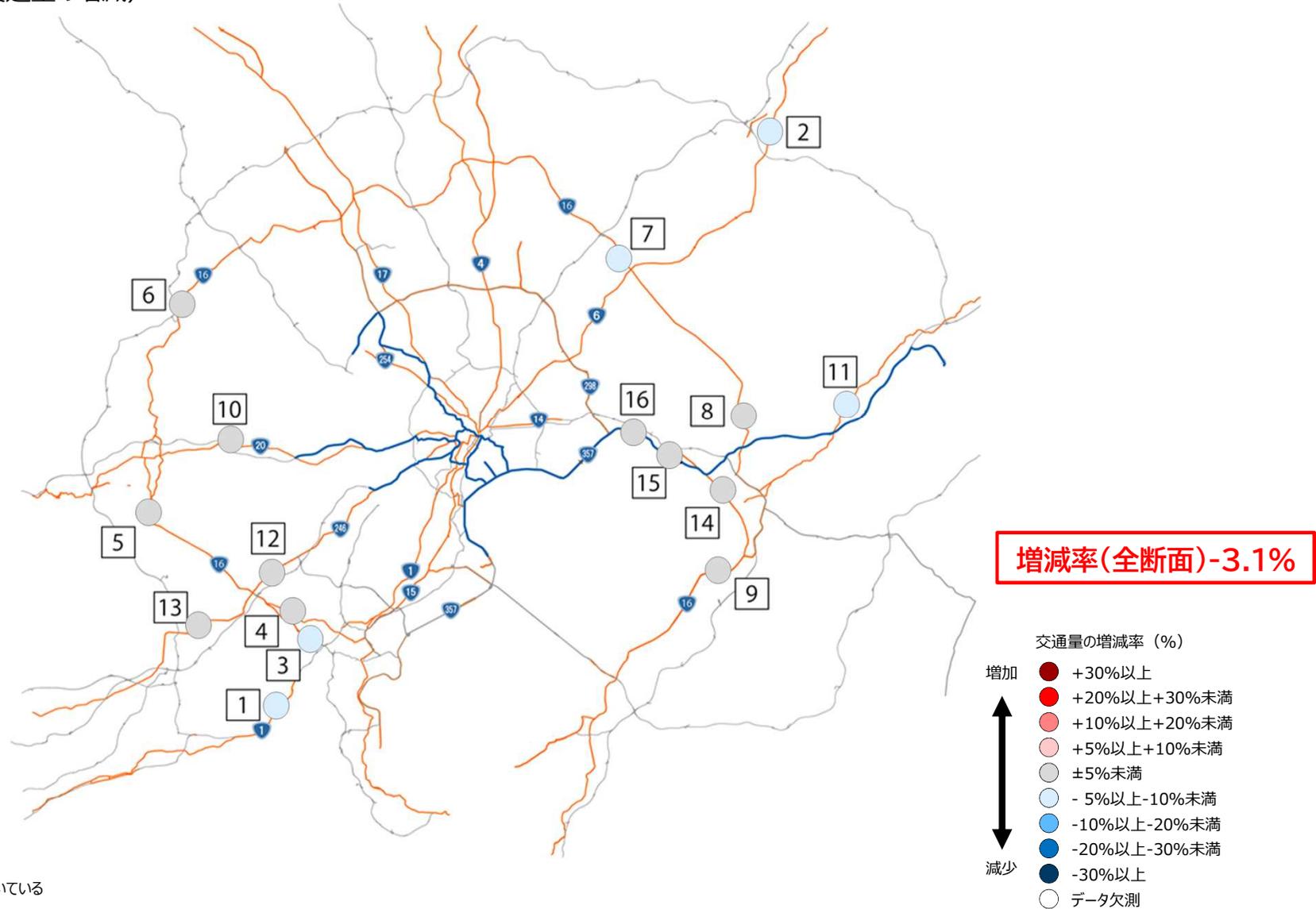
※対象箇所：高速トラカン（NEXCO）22箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



— : 大会ルート (関係者輸送ルート)
— : 直轄国道

※対象箇所：直轄トラカン 16箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※直轄トラカンでは地点速度は計測していない
 ※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

(単位：台/日)

番号	都県名	モニタリング路線・箇所		2018年同時期	8月30日(月)	増減率	
1	神奈川	国道1号	戸塚	62,500	56,800	-9.1%	
2	茨城	国道6号	土浦	21,300	20,000	-6.1%	
3	神奈川	国道16号	左近山	156,200	146,100	-6.5%	
4	神奈川		今宿	14,800	15,100	2.0%	
5	神奈川		相模原	45,000	44,400	-1.3%	
6	埼玉		入間	35,100	35,000	-0.3%	
7	千葉		柏	49,100	46,400	-5.5%	
8	千葉		上横戸	50,900	49,300	-3.1%	
9	千葉		市原	38,700	40,200	3.9%	
10	東京		国道20号	谷保	20,800	19,900	-4.3%
11	千葉		国道51号	酒々井	20,600	19,300	-6.3%
12	神奈川	国道246号	しらとり台	59,300	57,500	-3.0%	
13	神奈川		栗原	52,000	51,300	-1.3%	
14	千葉	国道357号	登戸	60,200	61,000	1.3%	
15	千葉		湾岸幕張	54,800	55,100	0.5%	
16	千葉		若松	45,400	45,200	-0.4%	
合計(全断面)				786,700	762,600	-3.1%	

※対象箇所：直轄トラン 16箇所

※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている

※交通量は、速報値（トラン等による計測）

※直轄トランでは地点速度は計測していない

※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない

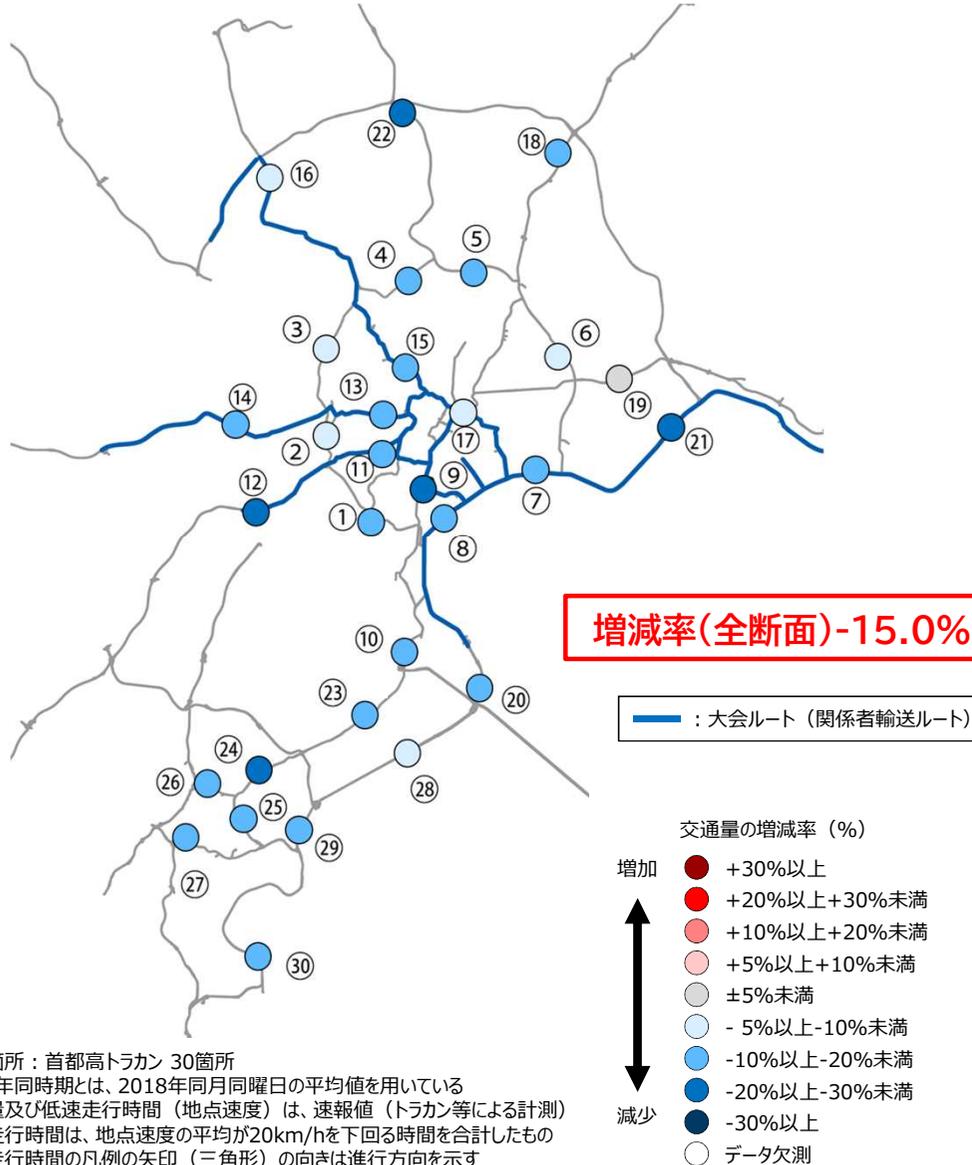
※2018年は現状ネットワークと一部異なる

高速道路の断面交通量と低速走行時間【速報値】

2. 概ね外環内側

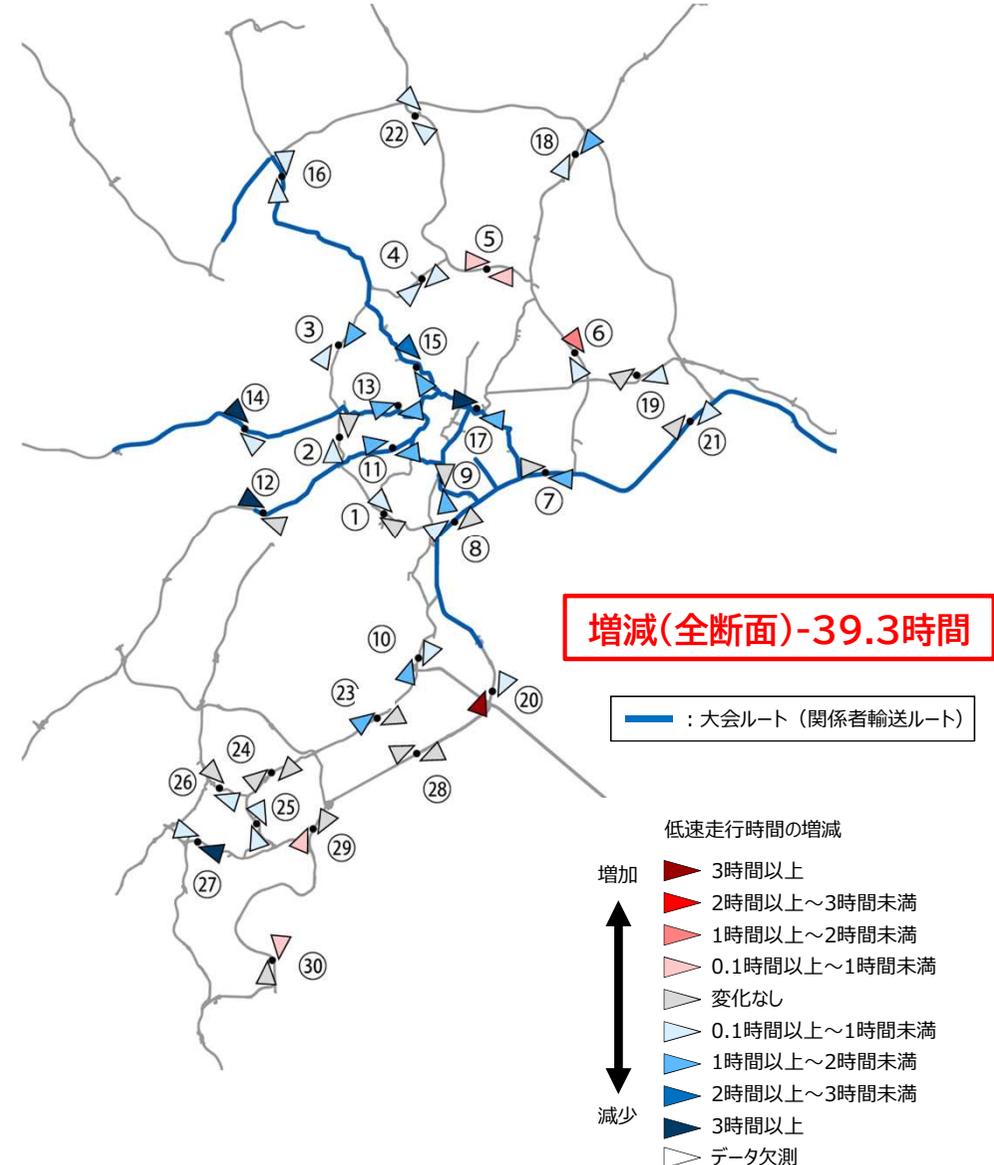
断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



低速走行時間(2018年同時期との比較)

(地点速度の平均が20km/hを下回る時間の増減)



※対象箇所：首都高トラカン 30箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量及び低速走行時間(地点速度)は、速報値(トラカン等による計測)
 ※低速走行時間は、地点速度の平均が20km/hを下回る時間を合計したもの
 ※低速走行時間の凡例の矢印(三角形)の向きは進行方向を示す
 ※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

高速道路の断面交通量【速報値】

8/30 (月)

8/31 掲載

2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(単位：台/日)

(上下計、24時間交通量の増減)

番号	都県名	モニタリング路線・箇所	2018年同時期	8月30日(月)	増減率	
①	東京	中央環状線	大井JCT～五反田	55,000	49,200	-10.5%
②	東京		富ヶ谷～初台南	91,100	85,200	-6.5%
③	東京		中野長者橋～西池袋	87,600	80,800	-7.8%
④	東京		王子南～王子北	71,200	62,800	-11.8%
⑤	東京		扇大橋～千住新橋	88,900	75,500	-15.1%
⑥	東京		四ツ木～平井大橋	71,500	66,800	-6.6%
⑦	東京	湾岸線	新木場～辰巳JCT	159,600	130,800	-18.0%
⑧	東京		大井～臨海副都心	136,900	111,400	-18.6%
⑨	東京	1号羽田線	芝浦JCT～浜崎橋JCT	137,100	103,200	-24.7%
⑩	神奈川	1号横羽線	大師～羽田	86,900	72,800	-16.2%
⑪	東京	3号渋谷線	高樹町～谷町JCT	77,000	64,100	-16.8%
⑫	東京		東名高速～用賀	82,300	63,200	-23.2%
⑬	東京	4号新宿線	外苑～三宅坂JCT	74,700	60,300	-19.3%
⑭	東京		中央道～高井戸	82,500	69,300	-16.0%
⑮	東京	5号池袋線	西神田～竹橋JCT	80,600	70,200	-12.9%
⑯	埼玉		美女木JCT～戸田南	50,200	46,900	-6.6%
⑰	東京	6号向島線	箱崎JCT～江戸橋JCT	133,800	120,800	-9.7%
⑱	埼玉	6号三郷線	三郷JCT～八潮	79,900	69,000	-13.6%
⑲	東京	7号小松川線	京葉道～一之江	47,900	48,800	1.9%
⑳	神奈川	湾岸線	川崎浮島JCT～湾岸環八	103,400	92,300	-10.7%
㉑	千葉	湾岸線	高谷JCT～千鳥町	86,500	68,400	-20.9%
㉒	埼玉	川口線	川口JCT～新井宿	71,700	55,200	-23.0%
㉓	神奈川	1号横羽線	浅田～浜川崎	72,300	63,000	-12.9%
㉔	神奈川		東神奈川～子安	68,800	52,500	-23.7%
㉕	神奈川		みなとみらい～横浜駅東口	51,900	42,600	-17.9%
㉖	神奈川	2号三ツ沢線	三ツ沢～横浜駅西口	56,500	47,100	-16.6%
㉗	神奈川	3号狩場線	狩場～永田	59,000	47,800	-19.0%
㉘	神奈川	湾岸線	東扇島～大黒JCT	96,300	88,700	-7.9%
㉙	神奈川		大黒JCT～本牧JCT	98,100	81,100	-17.3%
㉚	神奈川		幸浦～杉田	31,200	27,800	-10.9%
合計(全断面)			2,490,400	2,117,600	-15.0%	

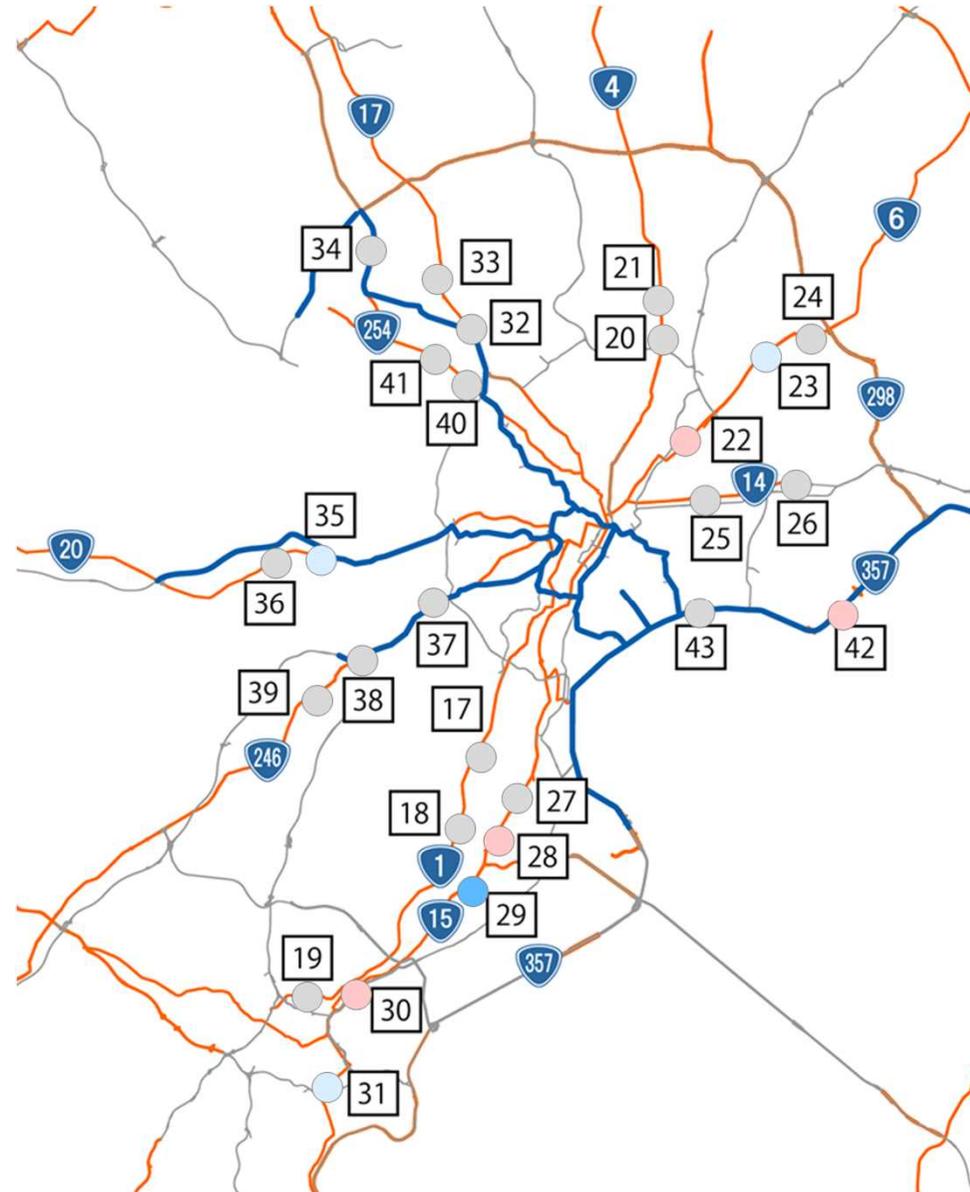
※対象箇所：首都高トラカン 30箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

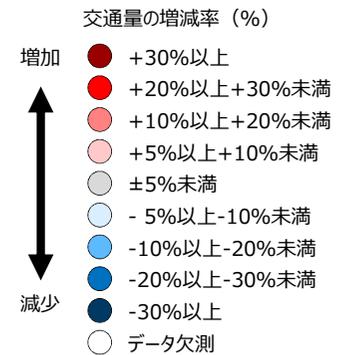
2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



増減率(全断面)-0.6%



— : 大会ルート (関係者輸送ルート)
— : 直轄国道

※対象箇所：直轄トラカン 27箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値 (トラカン等による計測)
 ※直轄トラカンでは地点速度は計測していない
 ※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(単位：台/日)

(上下計、24時間交通量の増減)

番号	都県名	モニタリング路線・区間	2018年同時期	8月30日(月)	増減率	
17	東京	国道1号	西馬込	39,100	39,200	0.3%
18	神奈川		小向仲野	39,300	39,200	-0.3%
19	神奈川		三ツ沢	31,000	30,100	-2.9%
20	東京	国道4号	梅島	44,700	44,600	-0.2%
21	東京		島根	47,800	46,000	-3.8%
22	東京	国道6号	東向島	35,800	37,700	5.3%
23	東京		金町	53,200	49,000	-7.9%
24	千葉		松戸	47,400	45,800	-3.4%
25	東京	国道14号	亀戸	38,800	37,800	-2.6%
26	東京		西一之江	38,200	39,800	4.2%
27	東京	国道15号	東蒲田	40,800	41,800	2.5%
28	東京		南蒲田	33,500	35,300	5.4%
29	神奈川		宮前町	49,000	43,400	-11.4%
30	神奈川		東神奈川	42,100	46,100	9.5%
31	神奈川	国道16号	吉野町	25,600	23,800	-7.0%
32	東京	国道17号	志村	42,700	42,900	0.5%
33	東京		舟渡	30,400	29,900	-1.6%
34	埼玉		笹目	68,600	71,200	3.8%
35	東京	国道20号	上高井戸	42,100	39,000	-7.4%
36	東京		南烏山	37,200	36,400	-2.2%
37	東京	国道246号	池尻	58,700	57,600	-1.9%
38	東京		新町	45,100	44,900	-0.4%
39	神奈川		久地	62,700	65,100	3.8%
40	東京	国道254号	大山西町	38,500	37,000	-3.9%
41	東京		東新町	43,800	42,100	-3.9%
42	千葉	国道357号	富岡	60,100	63,100	5.0%
43	東京		夢の島	13,500	13,600	0.7%
合計(全断面)				1,149,700	1,142,400	-0.6%
(参考)	東京	国道357号	大井埠頭	20,500	26,200	—

※対象箇所：直轄トラカン 27箇所

※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている

※交通量は、速報値（トラカン等による計測）

※直轄トラカンでは地点速度は計測していない

※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない

※2018年は現状ネットワークと一部異なる

なお、国道357号 大井埠頭は2019年の東京港トンネル開通の影響が大きいため、合計・増減率の比較から除外している。